

## デジタル技術でお店に行かなくてもお買い物が簡単に！2年目実証

市内でも買い物や移動に課題を抱える高齢者が多い「小野地区」において、令和5年度からデジタル技術を活用し、高齢者への遠隔による買い物支援の実証を行っています。

実証2年目となる本年度は、新たにウェアラブルカメラや自立走行型パーソナルロボット等を活用した実証実験に取り組みます。

### ■目的

「小野地区」は、古賀市の東部に位置する自然豊かな地域ですが、地域住民の公共交通の利用割合が最も低く、また日常的な買い物が困難と答えた割合が市内で最も高く、地域活性化のために住民の利便性の向上が重要と考えられています。

事業主体である「スマートアグリビレッジおの推進協議会（事務局：古賀市役所農林振興課）」では、農林水産省の中山間地農業ルネッサンス推進事業（元気な地域創出モデル支援）を活用し、NTTコミュニケーションズ株式会社の協力を受け、小野地区においてスマート農業の推進やデジタル技術を活用した生活支援に取り組んでいます。

令和5年度に実施したスマートグラスを用いた買い物実証での実績成果を踏まえ、今回はウェアラブルカメラや自立走行型パーソナルロボット等を使った高齢者等の遠隔買い物支援の2年目の実証に取り組みます。

### ■実証方法

#### ・ウェアラブルカメラ（Xacti（ザクティ））

Xactiは小型軽量で、メガネ、帽子、洋服等の様々な箇所に装着して利用でき、ハンズフリーで作業を邪魔せずに、見ている映像を遠隔地に送ることができます。



※2年目の実証は、農産物直売所コスモス広場やイベント会場と小野地区の施設をつなぎ、参加者はお店側のスタッフに購入したい商品を伝え、モニターに映し出された映像で商品を確認し、スタッフにお勧めの商品を説明してもらうなど、会話をしながら買い物を行っていく予定です。

なお、以下のような最新機材による実証も試行します。

・自立走行型パーソナルロボット（temi（テミ））

Temi は自立走行やテレビ電話などの機能を備えた先進ロボットで、自動追従機能も搭載しており、まるで一緒にお買い物をしているような感覚が味わえます。



■実施スケジュール

【第1回】

日 時：10月9日（水）14時～

施設：有料老人ホームこはる茶屋（古賀市米多比 555-1）

買い物場所：農産物直売所コスモス広場

内容：Xacti を使用して、離れた場所から果物やお菓子などの買い物を体験してもらいます。

※第2回目以降は11月以降に順次行っていきます。

対象・施設：有料老人ホームこはる茶屋、地域公民館で活動している人

買い物場所：農産物直売所コスモス広場、市内イベント

内容：Xacti や temi を使用して、離れた場所からの買い物を体験してもらいます。

■主催 スマートアグリビレッジおの推進協議会

小野地区でスマート農業技術の普及とデジタル活用による生活支援を目的に、小野地区の農業者や九州産業大学の研究者、市社会福祉協議会などを構成員とする任意団体として、令和5年3月に設立

今年度は、NTT コミュニケーションズ株式会社の実証業務を委託し、リモコン式自走式草刈機や農業センサーなどスマート農業の実証業務などデジタル活用支援を実施。

【問い合わせ先】

古賀市役所 農林振興課農政係 担当：村山、笹野

電話：092-942-1120

メール：nousei@city.koga.fukuoka.jp